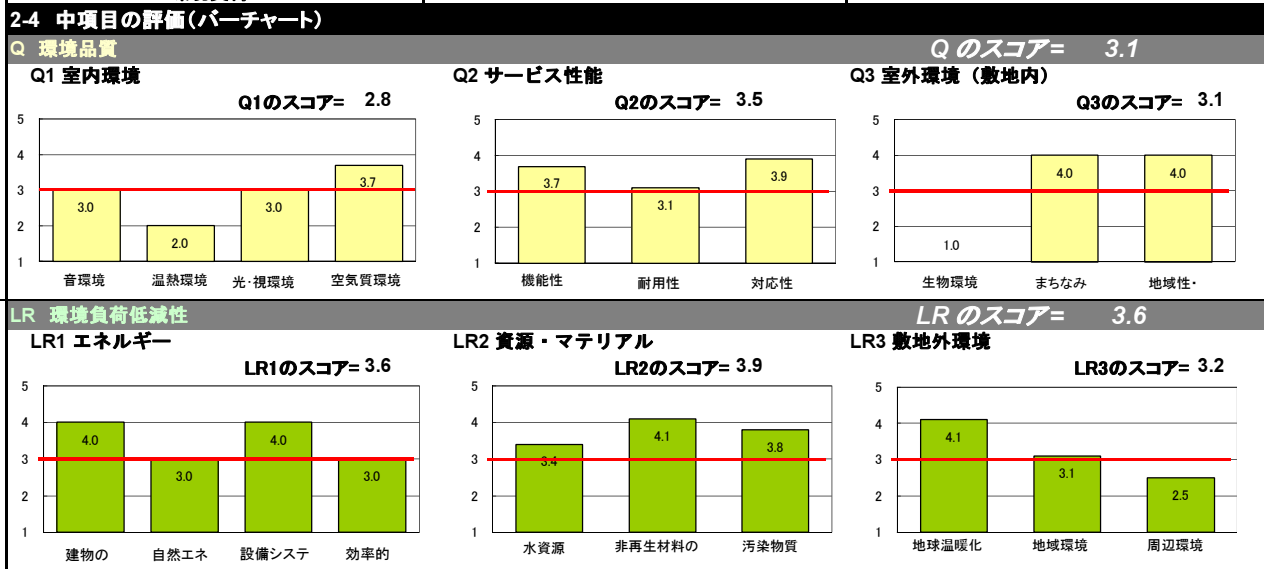
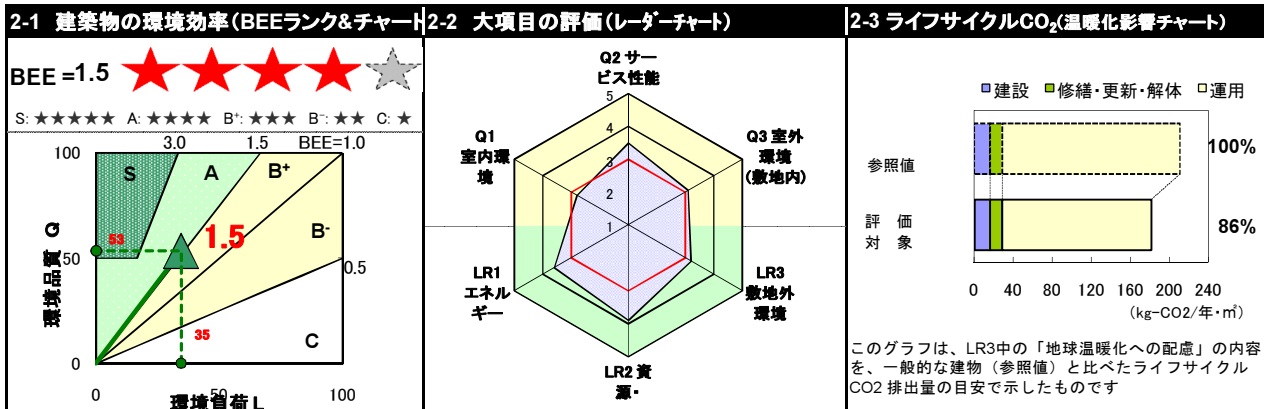


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ベルタウン吉祥院店	階数	地上2F
建設地	京都府京都市南区吉祥院観音堂町	構造	S造
用途地域	工業地域、準防火地域	平均居住人員	0 人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	5,110 時間/年
建物用途	物販店、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2010年5月 予定	評価の実施日	2009年11月10日
敷地面積	11,502 m ²	作成者	
建築面積	7,138 m ²	確認日	2009年12月6日
延床面積	11,744 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
- 建築主の企業イメージに合致した、落ち着いた外観を形成する。 - 周辺街区、街並みにマッチするように、勾配屋根を形成する。 - 壁面の構成に特徴を与え、その対比により街並みにリズムを与える。 - シンプルでモダンな素材で構成し、街に新鮮な印象を与える。		
Q1 室内環境 周辺の外部騒音の配慮として、開口部を極力抑える。機械室の騒音は、吸音対策を行う。	Q2 サービス性能 店舗顧客の動線は、バリアフリー条例に基づいた計画を行う。従業員の執務空間は、ゆとりのスペースを計画する。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に合わせて、外装材を選定し、できる限りで緑地を設けている。
LR1 エネルギー ・断熱性を高めて、熱負荷の抑制に配慮している。 ・オール電化により、燃焼設備を使用していない。 ・風力と太陽光の自然エネルギーを効率的に電気エネルギーに変換してバッテリーに蓄え、夜間照明に利用するハイブリッド太陽灯を採用し、環境面への配慮を	LR2 資源・マテリアル 利用できる範囲で、リサイクル材料やグリーン調達材料を使用し、分別しやすく配慮している。	LR3 敷地外環境 駐車場、屋外設備機器の騒音を抑える遮蔽壁を計画する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される